

## 「森林のくに遠野 安全講習会」の開催について

当センターでは、去る1月22日に、遠野木工団地8事業体の従業員等を対象に「森林のくに遠野 安全講習会」を開催しました。

この講習会は、昨年8月に、木工団地内で人身事故が発生したことを受けて、今後の再発防止と従業員の安全確保を図るために行ったものです。

当日は、まず始めに、木工団地各事業体の安全パトロールを実施しました。このパトロールでは、木材加工用機械作業主任者技能講習講師(以下、「技能講習講師」という。)と共に、各事業体の安全管理者(安全衛生推進者)が8事業体の工場を巡回し、危険箇所や危険作業等をチェックし、互いに確認しあいました。各事業体の安全管理者からは、「普段気づかない点まで指導していただいた。今後、できるものから速やかに改善したい。」との声が聞かれました。

また、パトロール終了後は、遠野市森

林総合センターにおいて、8事業体の従業員等約60名を参集し、技能講習講師による講義を行いました。講師からは、安全装置の装備や作業開始前合図の徹底、工具類の整理・整頓等、作業上の注意事項を細部にわたり分かりやすくアドバイスしていただきました。

作業の安全を確保するためには、基本的に忠実な作業に徹し、やってはいけないことを絶対にしないことが何よりも重要となります。今回の講習会を通じて、参加者の皆さんには、基本作業の重要性について改めて理解していただけたのではないかと考えています。

当センターとしては、今後も引き続き安全作業確保のための啓発活動に取り組み、労働災害の未然防止に努めていきたいと考えています。



工場内の安全パトロール



技能講習講師による講義